

# 神根中だより

～聴き合い、学び合える居心地の良い学校～

2025年3月号

学校教育目標  
主体的に学び合い  
心豊かでたくましい生徒



川口市立神根中学校

〒333-0823 埼玉県川口市石神1515-1  
電話 (048) 296-7025

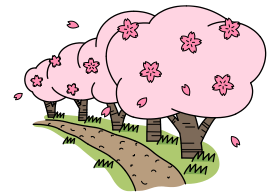
## 君たちが巣立っていく世界はどのように変化していくのか？

校長 松村 一人

いよいよ3月14日は、本校「第45回卒業証書授与式」です。男子85名、女子76名、計161名の卒業生が本校を巣立っていきます。

**卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます！**

そして、3月26日は、修了式です。一人一人がこの一年間の自身の成長を振り返り、自信をもって新しい学年に進んでくれることを願っています。



### ●世界はどのように変化してきたのか？

さて、この数十年間、世界は良い方向に進化しているのでしょうか。それともどんどん悪化しているのでしょうか。あるいはあまり変わっていないのでしょうか。みなさんのこれから生きていく世界はどのように変化してきて、これからどのように変化していくのでしょうかということです。問題を出します。

【問題1】 世界の人口のうち、極度の貧困にある人の割合は、過去20年でどう変わったでしょう？

- A. 約2倍になった。
- B. あまり変わっていない。
- C. 半分になった。

【問題2】 世界中の1歳児の中で、なんらかの病気に対して予防接種を受けている子供はどのくらいいるでしょう？

- A. 20%
- B. 50%
- C. 80%

以上2つの問題は、数ヶ月前に知り合いに勧められて読んだ『ファクトフルネス』（ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロランド 著。邦訳版が日系BP社より発行）という本からの抜粋です。この本は110万部の大ベストセラーで、あのビルゲイツ（マイクロソフト社の共同設立者）も絶賛して、2018年にアメリカの大学を卒業した学生の中で希望する人全員にこの本をプレゼントしたそうです。

さて、問題1の答えですが、「C. 半分になった」です。世界の人口のうち、極度の貧困層の割合はここ20年で半減したということです。ファクト（事実）がそうなのです。データを調べれば誰でも分かることであり、初歩的な世界の事実なのに、学者やノーベル賞受賞者のような博識な人たちでも多くの人が間違えるそうです。この問題の正解率は平均で7%。最も高い正解率の国は、スウェーデンで25%。日本は10%です。思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣が大事だと著者は言います。読めば希望がわいてくる本です。問題2の答えは、「C. 80%」です。世界は良くなって進化している面がたくさんあります。この本をオススメします。